

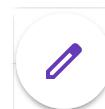
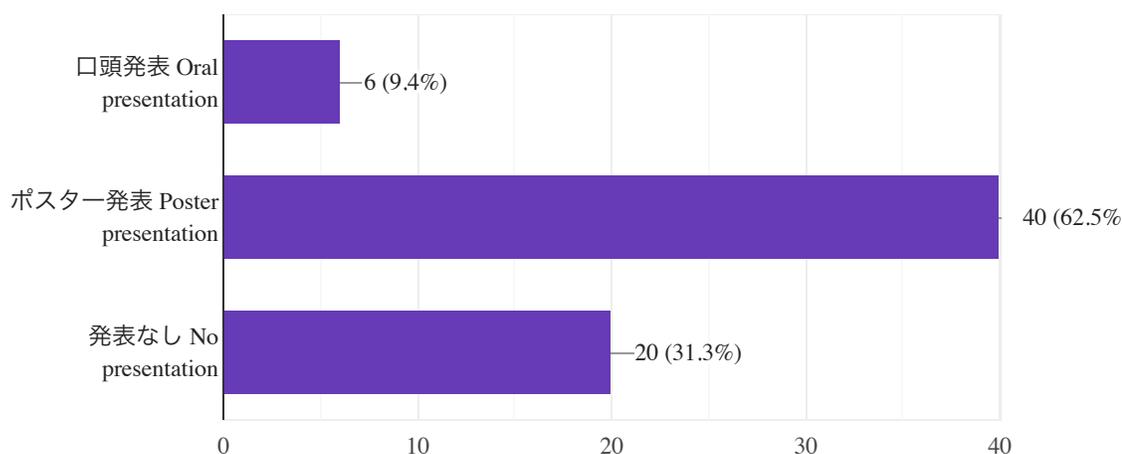
# 日本比較生理生化学会2021年札幌大会の オンライン運営に関するアンケート Questionnaire on online management of the 2021 Annual Meeting of the Japanese Society for Comparative Physiology and Biochemistry (JSCPB)

64 responses

[Publish analytics](#)

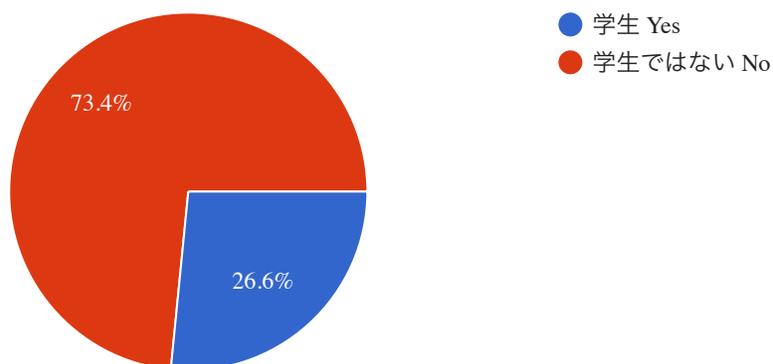
1. 本大会への参加登録形式について教えてください。複数回答可（口頭発表はシンポジウム、パネルディスカッション、および賞受賞講演）。Tell us about the registration category for the conference (multiple answers allowed).

64 responses



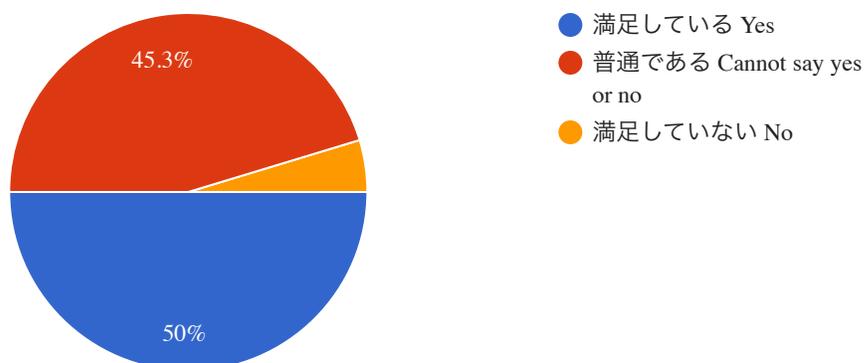
## 2. 学生かどうか教えてください。Are you a student?

64 responses



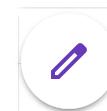
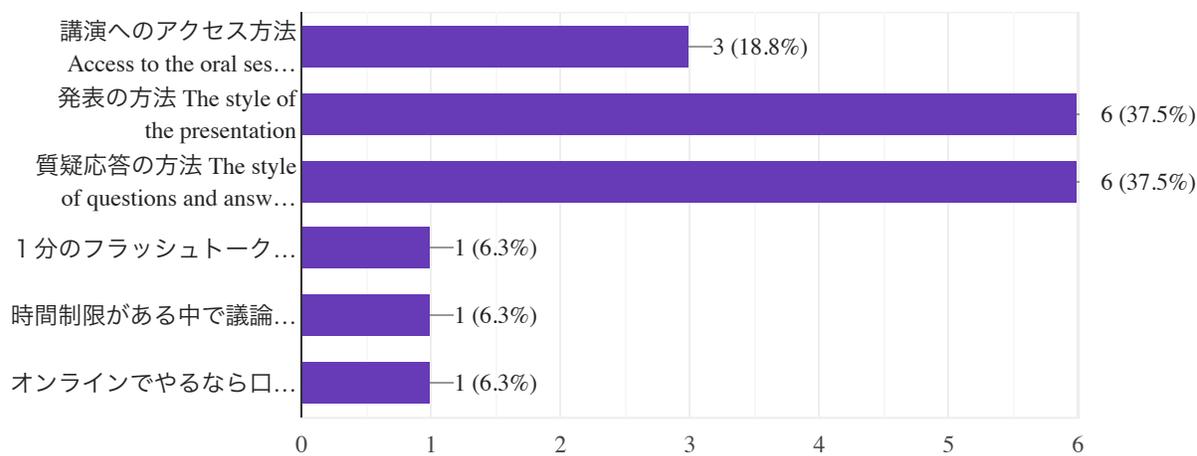
## 3. 今大会のZoomでの口頭発表（フラッシュトークも含む）について満足度を教えてください。Did you satisfy with oral presentations in Zoom (including the flash talk) ?

64 responses



4. 口頭発表について改善が必要な項目があれば、ご選択ください（複数回答可）。Please select the item that needs improvement for oral presentations (multiple answers allowed).

16 responses



5. 口頭発表の改善点についてご意見があれば、具体的にご記入ください。Please specify improvement points for oral presentations.

9 responses

Zoomに入室した際に、全員のマイクをミュートにするように設定を行うのはいかがでしょうか。画面上にタイマーを表示して発表者に残り時間を伝えてはどうでしょうか。

受賞者講演にも、質問があるといいと思いました。

フラッシュトークは質問がないので、事前に1分間の動画を送ってもらい、それを準備委員会で順に流す方がスムーズに進行したと思う。比較内分泌学会ではそういう形式でした。

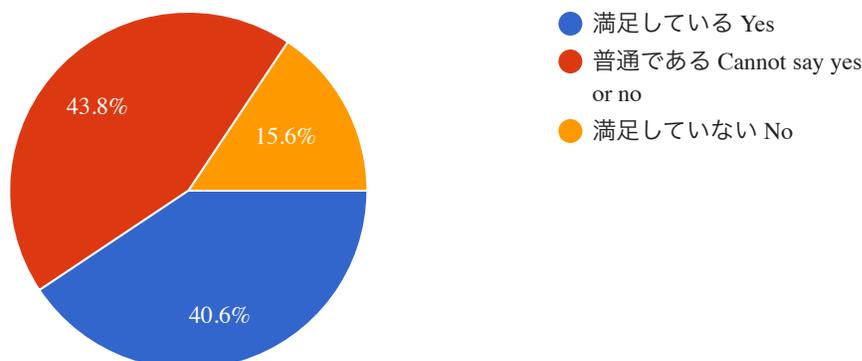
マイクを消さないで聞いている方がいるとハウリングが起こるので、座長はマイクを一括オフにするような配慮が必要だった。

フラッシュトークの制限時間を守らずに長々と話している人がいたので、制限時間を過ぎたらベルなどで知らせた方が良くと思います。真面目に1分以内で終わらせた人が馬鹿を見るので。

以下別紙に記載

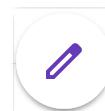
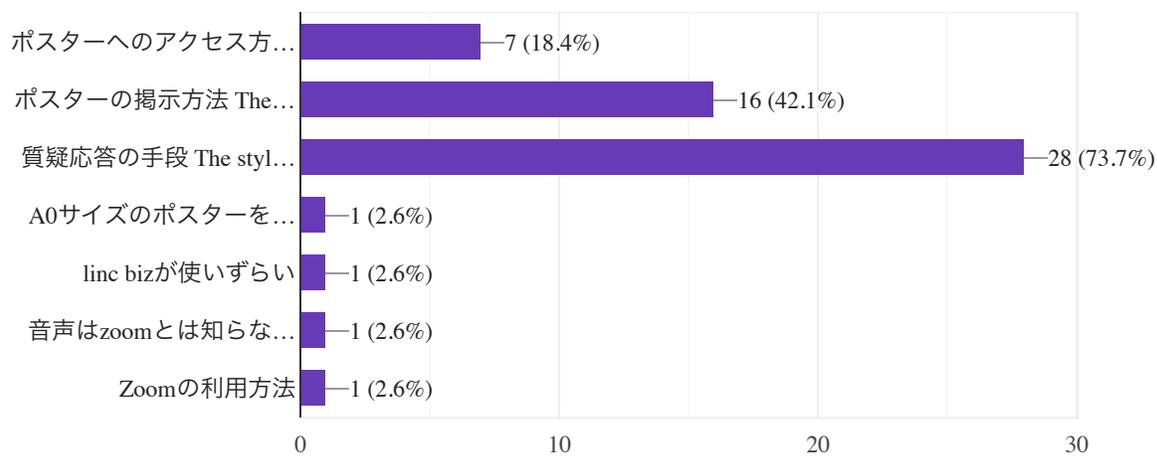
6. 今回のLINC Bizでのポスター発表について満足度を教えてください。Did you satisfy with poster presentations in LINC Biz?

64 responses



7. ポスター発表について改善が必要な項目があれば、ご選択ください（複数回答可）。Please select the item that needs improvement for poster presentations (multiple answers allowed).

38 responses



8. ポスター発表の改善点についてご意見があれば、具体的にご記入ください。  
Please specify improvement points for poster presentations.

29 responses

以前までの習慣でA0ポスターを作成しないよう、ポスター作成例などを事前に周知する。

質疑応答に関して、何回もメールに連絡が来るのはちょっと鬱陶しかった。

ビデオ会議の導入が個々人に任されていたが、全てにビデオ会議が設置されていた方が、質疑応答もよりスムーズにできると思う。

ポスター賞の投票を忘れていました。メール連絡を見逃していました。自身の問題ですが、なにかリマインドを気付けるようなシステムがあればいいなと思いました。

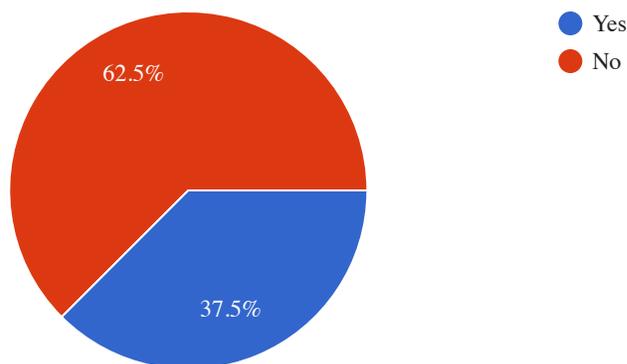
英語の練習をもとめて英語で実施するなら、質疑応答もすべて英語で。科学情報交換を優先するなら、すべて日本語で。

zoomで発表する方式が所望される。

以下別紙に記載

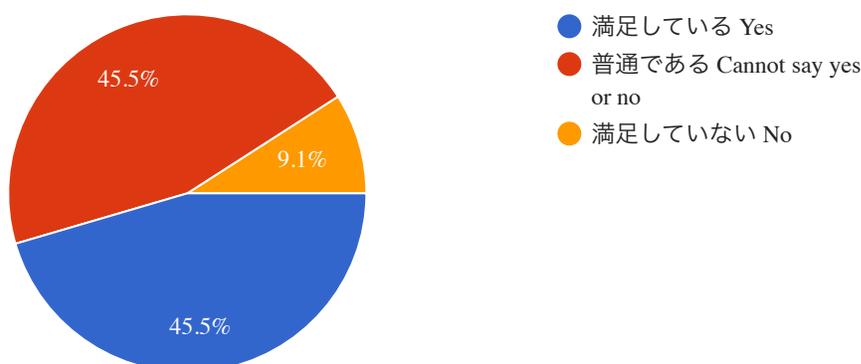
9. 若手の会主催オンライン懇親会（Gather.town）には参加しましたか？ Did you attend the social gathering organized by the JSCPB younger in Gather.town?

64 responses



## 10. オンライン懇親会に参加された方は満足度を教えてください。 Did you satisfy with the social gathering?

22 responses



## 11. オンライン懇親会に参加された方で改善的についてご意見があれば、具体的に記入ください。 Please specify improvement points for the social gathering.

7 responses

顔を見て話せるのは良いが、参加者がもう少し多いとよかったと思う。

今回の懇親会の参加者がかなり少なくあまり盛り上がりなかったのが非常に残念（特にベテランの先生方が非常に少なかった）。オンライン学会では他の会員と交流する機会が非常に限られ、懇親会がほぼ唯一の機会とも言えるので、懇親会の参加者が少ないと学会参加の意義が半減してしまう。学生や若手を育て、学会を盛り上げていくためにも、ベテランの先生方のより多くの参加を切に望みます。次回オンラインで学会をやる際には、懇親会への積極的な参加を会員に繰り返し促すべきだと思います。

特にありません。

単に話すだけでなく、ポスター発表と連携して多くの人が集まると良かった。

gathertownの動作が重かったので、もう少しスムーズに動くようにしてほしい。

以下別紙



12. 今回のオンライン運営全般についての意見や、今後本学会でオンライン大会を行う場合にどのような大会を望むかについて、ご記入ください。 Please let us know if you have any opinions about this online conference or about what online conference you hope for future conference of the JSCPB.

23 responses

最近対面式の学会が開催されたのですが、やはり他の方と直接お会いできる対面式の学会が望ましいと感じました。ただ、オンライン開催が主流となったことで、コロナ禍の方が参加できる学会が増えました。我儘を言わせていただけるなら、対面式の学会でも一部発表をオンライン配信していただくと大変ありがたいと感じます。

大変お疲れ様でした。感謝いたします。

オンライン開催は、小さい子供がいるなど家庭の事情等がある者にとっては、非常に参加しやすい制度だと思います。今回、北海道の現地開催なら伺えないところでした（コロナとは関係なく）。ハイブリッドは難しいとは思いますが、今後もその選択を残して頂けると参加者の広がりがあるのではないかと思います。

運営ありがとうございました。オンラインだけでは、参加者同士のコミュニケーションレベルが下がるし、特に学生・大学院生の教育の場の提供としては不足だと存じます。感染症などの影響でやむを得ないと存じますが、可能であればリアルとバーチャルのハイブリッド開催を望みます。

以下別紙に記載

This content is neither created nor endorsed by Google. [Report Abuse](#) - [Terms of Service](#) - [Privacy Policy](#).

Google Forms



## 別紙：JSCP2021 オンライン大会 事後アンケート

### 設問 5, 8, 11, 12 への記述式回答

5. 口頭発表の改善点についてご意見があれば、具体的にご記入ください。Please specify improvement points for oral presentations.

9 responses

Zoom に入室した際に、全員のマイクをミュートにするように設定を行うのはいかがでしょうか。画面上にタイマーを表示して発表者に残り時間を伝えてはどうでしょうか。

受賞者講演にも、質問があるといいと思いました。

フラッシュトークは質問がないので、事前に 1 分間の動画を送ってもらい、それを準備委員会で順に流す方がスムーズに進行したと思う。比較内分泌学会ではそういう形式でした。

マイクを消さないで聞いている方がいるとハウリングが起こるので、座長はマイクを一括オフにするような配慮が必要だった。

フラッシュトークの制限時間を守らずに長々と話している人がいたので、制限時間を過ぎたらベルなどで知らせた方が良くと思います。真面目に 1 分以内で終わらせた人が馬鹿を見るので。

口頭発表に対してもポスター発表同様に LINC Biz で自由討論ができると良いと思う

Zoom への入室直後に音声をミュートにしない設定なのか、生活音等が入ってしまっている方が多かったです。設定で改善できるならすべきと思います。

良い方法が思いつきませんが、質疑応答はオンラインでやる上での永遠の課題かもしれません。

フラッシュトーク時の使用言語について日本語と英語がハイブリッドだったと思いますが、開催側の明確で一貫した統一（全て英語、もしくは全て日本語など）があればさらによかったと思いました。

8. ポスター発表の改善点についてご意見があれば、具体的にご記入ください。Please specify improvement points for poster presentations.

29 responses

以前までの習慣で A0 ポスターを作成しないよう、ポスター作成例などを事前に周知する。

質疑応答に関して、何回もメールに連絡が来るのはちょっと鬱陶しかった。

ビデオ会議の導入が個々人に任されていたが、全てにビデオ会議が設置されていた方が、質疑応答もよりスムーズにできると思う。

ポスター賞の投票を忘れていました。メール連絡を見逃していました。自身の問題ですが、なにかリマインドを気付けるようなシステムがあればいいなと思いました。

英語の練習をもとめて英語で実施するなら、質疑応答もすべて英語で。科学情報交換を優先するなら、すべて日本語で。

zoom で発表する方式が所望される。

Zoom のリンクがあると発表者と直接議論できてよかった。ただし、その場合、長居してしまうことになるので、全部のポスターをきちんと見れないという不満点もあった。また、PDF でポスターを張り付けた場合、一度開かないといけないので、確認しづらかった。

LINC Biz 以外に Zoom でもディスカッションを可能にして混乱することが合ったので、どちらかに絞ったほうが良いのではないかと思う。

LINC Biz 側の仕様ですが、PDF の横スクロールがしにくい（判定の狭いスクロールバーをドラッグしなければならない）のが難点でした。LINC Biz のポスターマニュアルでは PC 画面にフィットする横長ポスターが推奨されているものの、実際には拡大して閲覧することが多いため、この UI ではむしろマウスホイールのみで対応できる拡大不要の縦長スライドショーのほうが推奨されるべきではないかと思いました。あるいは、狭いスクロールバーではなく PDF 画面上を任意の方向にドラッグ（パン）できるような UI が好ましいと思いました。

ビデオチャットがうまく機能していない様子が見受けられたので、安定的に運用できるようにして頂きたい

動物学会のように gather town の方が、実際に近い感じでよかった。zoom は個人的やり取りができないので、使いにくい。

特にありません

gather town のようにふらっと立ち寄って話を聞ける形式が併用されるとよい。

手軽にオンライン上で質疑応答を行える仕組みがあれば良かった。

質疑応答の方法について、zoom で話したりするのは、学生の立場からするとなかなか参加しにくいと思いました。また、ポスターの掲示方法についても、pdf のポスターは見にくく感じた。

貼り付けるポスターではなく OnLine で見るポスターなので、大きな 1 枚のポスターではなく、口頭発表でのパワーポイントと同じような表示でよいのではないかと思う。今回のポスターでは 1 行の文がポスターの横幅一杯のものもあり、たいへん読みにくかった。

ポスターを自分の Channael に掲載する際に、Pdf ファイルの他に画像で貼り付ける形式もあったようですが、File size の問題もあり私はできなかったのですが、何か方法があったのであれば説明を挿入していただければ良かったです（私がミスしていただいただけかも知れません）。ポスター質疑応答で Lincbiz の付属機能にあった動画での質疑応答を試みた方もいましたが、うまくいかないケースがあったようで、自身の Zoom のリンクを掲載されていた方もいました。Lincbiz の機能を強化していただければ、よりスムーズに質疑応答できたかと思いました。

個別に Zoom で説明が行われる場合、どうしてもひとつひとつのポスターにかかる時間が長くなる。ポスターセッションの時間を全体として長くする、などの対策が必要かもしれない。ただ、良かった点としては、開催前から質問を書き残せる方式が挙げられると思う。

全ポスターについて、発表者がオンラインかどうかや、オンラインになる予定の時刻が一覧出来るページがあると便利だと思った。

ポスターにもいくつかのタイプがあった。推奨できる見やすいポスターの作り方など、主催者側からあらかじめ説明があっても良かったのではないか。

テキストの書き込みによる質疑応答は、後で読み返せるのが便利である。この利点を残したまま、口頭での質疑応答も充実できると理想的と感じた。大会運営側が、各ポスターに Zoom ミーティングを用意しておくといいかもしれない。

ポスターがブラウザ上では適切な解像度で表示されず、またダウンロードもできなかったため、直接発表者に pdf の送付をお願いしなくてはならないケースがあった。ブラウザ上での十分な表示、あるいはダウンロードができるようになっていないと、ありがたいと思いました。

LINCBiz の発表者ツールでの不具合が何度か見受けられました（音声が出ない、共有ができない等）。Zoom を推奨するといったアナウンスや、こうすれば不具合が起きにくいといったアナウンスをいただけてもありがたいと思います。

学会ホームページから札幌大会のホームページにアクセスできるが、札幌大会のホームページには具

体的なアクセス方法などの案内がなく、わかりにくかった。

zoom の使い方が人によって違い、少し使いにくかったです。発表者によってはポスターを見て質問がある人のみ Zoom で答える形と、zoom でポスター発表してくれる人がありました。全員 Zoom でも人が来れば内容を発表する（スライドではなくポスターで短く）こともしてもらえると良かったかなと思います。ポスターを読んでテキストで質疑応答形式と、Zoom 口頭でやり取りの両方があっても良いなと思いました。

ブラウザのせいかもしれませんが、うまく見ることができませんでした。表示サイズが調整できなったり、みたいところに移動できなかったり、と操作がしにくかったです。

Linkbiz に gathertown のような機能を組み込めると、議論がしやすいのではと感じた。

フラッシュトークにおけるファイル形式が PDF であること。動画を使用したかった。

他のポスター発表を聴きに行っていて、自分のポスターの質問に回答するのが遅れてしまうなどの問題はありました。かといって、自分のポスターの質問に対応することだけに集中しては、同時発表中の他のポスターの内容を伺う機会を逃してしまいますので、妥協はできませんでした。

11. オンライン懇親会に参加された方で改善的についてご意見があれば、具体的にご記入ください。Please specify improvement points for the social gathering.

7 responses

顔を見て話せるのは良いが、参加者がもう少し多いとよかったと思う。

今回の懇親会の参加者がかなり少なくあまり盛り上がりなかったのが非常に残念（特にベテランの先生方が非常に少なかった）。オンライン学会では他の会員と交流する機会が非常に限られ、懇親会がほぼ唯一の機会とも言えるので、懇親会の参加者が少ないと学会参加の意義が半減してしまう。学生や若手を育て、学会を盛り上げていくためにも、ベテランの先生方のより多くの参加を切に望みます。次回オンラインで学会をやる際には、懇親会への積極的な参加を会員に繰り返し促すべきだと思います。

特にありません。

単に話すだけでなく、ポスター発表と連携して多くの人が集まると良かった。

gather town の動作が重かったので、もう少しスムーズに動くようにしてほしい。

Gather town にて、どんな方が参加しているのかが直感的にわかりにくかった（名前で判断するしかなかった）ため、知り合いで固まられている印象でした。名前に所属や発表番号を記載するようにしていただくといったアナウンスをいただいたり、各個人の自己紹介のようなものを記入できる場所を設けたりなど、初参加の人も話に入りやすい仕組みがあれば良いと感じました。

参加者が思った以上に少なかった。

12. 今回のオンライン運営全般についての意見や、今後本学会でオンライン大会を行う場合にどのような大会を望むかについて、ご記入ください。Please let us know if you have any opinions about this online conference or about what online conference you hope for future conference of the JSCPb.

### 23 responses

最近対面式の学会が開催されたのですが、やはり他の方と直接お会いできる対面式の学会が望ましいと感じました。ただ、オンライン開催が主流となったことで、コロナ禍の方が参加できる学会が増えました。我儘を言わせていただけるなら、対面式の学会でも一部発表をオンライン配信していただくと大変ありがたいと感じます。

大変お疲れ様でした。感謝いたします。

オンライン開催は、幼い子供がいるなど家庭の事情等がある者にとっては、非常に参加しやすい制度だと思います。今回、北海道の現地開催なら伺えないところでした（コロナとは関係なく）。ハイブリッドは難しいとは思いますが、今後もその選択を残して頂けると参加者の広がりがあるのではないかと思います。

運営ありがとうございました。オンラインだけでは、参加者同士のコミュニケーションレベルが下がるし、特に学生・大学院生の教育の場の提供としては不足だと存じます。感染症などの影響でやむを得ないと存じますが、可能であればリアルとバーチャルのハイブリッド開催を望みます。

今回のポスター発表は、例年のようないわゆる A0 版に印刷した 1 枚もののポスターとは異なる形式でも可能でしたが、ポスター発表と銘打たれていましたので共同発表した学生からは「まだ、ポスターについてのサイズ等の連絡がないのでポスターをつくれぬ」と言われました。運営側は「指定の明示なし＝自由な形式で発表可」だったのかもしれませんが、「従来のポスター形式とはちがって自由な形式で発表できる」ということを明示していただいたら準備がしやすかったです。

コロナ禍が解決したら、年次大会はやはり対面形式を基本として、ハイブリット形式にはしない方が望ましいと思う。

質疑応答では、発表者と聴衆が口頭で簡易にコミュニケーションできるのが望ましい

口頭発表は対面でやるにしてもオンライン配信をすると非常に良い。例えば、自動翻訳ができる Youtube を使うのも対外的にアピールできてよいと思う。ポスターはやはり対面で Discussion をしないと理解が進まない。オンラインでやる場合は思い切って、全て口頭というのも考えた方がよいと思う。

今大会で最後だったが対面での学会に一度参加してみたかった

個人的には、大きなシンポジウムを一つやるより小さめのシンポジウムを複数やる方がよいかと思う

ます。大きなシンポジウムを一つやると、それに興味がない会員はつまらないと思うので。

大きな通信トラブルも起きず、全体としては悪くなかったと思う。ポスター発表については隙間時間にもチェックできたので、理解度は対面とさほど変わらなかったように思う。

対面でポスター発表を行う場合は、オンライン併用は事実上無理だと思う。

やはり対面での討論やさまざまな出会いは貴重であると実感した。

オンラインを利用して海外にいるメンバーの参加は非常に良かったし刺激になったと思う。海外にいるメンバーがシームレスに参加できる環境を今後も維持してほしい。

オンラインでの学会大会を今後行うこともあるかと思いますが、ポスターではなく一人10~15分程度の口頭発表でやってみてもよいのではないかと思います。今回のようなポスター形式と口頭形式のどちらが好評かを探ってみるのもよいのではないかと思います。

オンライン開催により、様々な理由で参加が難しいと思った方も参加できたのではないかと思います。もちろん In person での開催がいいと思いますが、また、コロナの状況にもよると思いますが、今後もしばらくはオンラインとオンサイトのハイブリッドでの形式など、オンラインでの参加を検討いただけると嬉しいかなと思います。大会長はじめ運営に携わった先生方、土日での開催で本当に大変だったと思いますが、お忙しいところ本当にお疲れ様でした。非常に充実した会で楽しんで参加することができました。

直近の日本動物学会が採用したオンライン学会のポスター発表方法は、直観的に分かりやすく良かったと思う。

この度はオンライン大会の運営、ありがとうございました。本大会は遠隔地にいても参加でき、大変有意義な時間を過ごすことができました。大会中に感じたことは、受賞式や受賞者講演、あるいはパネルディスカッションのときは、聴取者もカメラをオンにできるともう少しライブ感が出てよかったのかなと思いました。また、オンラインということで、雑談まじりのディスカッションができる時間を意識的に増やせるといいのかなとも思いました。

やってみればなんでもないことだが、初めての者は大いに戸惑った。やり方については、「マニュアルを！」のいつてんばりであったため、具体的イメージがわからず、直前まで何がどんな風に進行して行くのかわからなかった。

対面のできるなら対面の方が良いです。その反面、いろいろな都合で現地に来れない方々が参加できる手段としてのオンラインもあっていいと思います。開催する方々は大変ですが、ハイブリッドでの開催もありかな、と思います。

コロナ後は、ハイブリッドというかたちになっていくのかと感じています。シンポジウムについては

配信、ポスターについてはオンライン掲示を併用したオンラインでの議論。日程その他で直接参加ができない会員にも、期限付きで大会サービスを部分的に提供するような方向でしょうか。

口頭発表は現地開催でもオンライン開催でも大差なく行えていると感じました。しかし、ポスター発表については、やはり、現地開催の方がよいと思いました。今後本学会でオンライン大会を行う場合は、無理にポスター発表を設置せずとも、全て口頭発表でいいのではないのでしょうか？ オンライン大会の場合は、同時多発的にポスター発表の場を設置するよりは、開催期間を少し長くして、全ての発表者に口頭発表の機会を与えた方が、いいと思います。そのようにすれば、自分の発表を聴きに来てくれた人に対して十分に対応できますし、なおかつ、自分の興味のある発表も余裕をもって聴きに行くことができると感じました。

アクセスやインターフェイスなどとてもスムーズで、素晴らしい大会だったと思います。大会の成功にご尽力された実行委員の先生方に深くお礼申し上げます。